



七色のかがやき

長崎市立虹が丘小学校 学校便りNo.8
 令和6年 7月19日(金)
 編集・発行責任者 校長 池田敏典
 E-mail e52nagasaki-city.ed.jp
 G-mail nijigaoka@gmail.com

令和6年度 第1学期終業式

お陰様で、無事、1学期のゴールを迎えることができました。大きな事故や事件が無かったことが何よりです。これも、保護者の皆様、地域の皆様の御支援・御協力のお陰と、感謝しております。

さて、終業式を迎えた今日は、この1学期での成長を認め合う日です。前号の学校便りでもお伝えしましたように、子どもたちは、様々な面で成長しています。「七色にかがやく」子どもが増えています。「七色にかがやき」だした子どもも増えました。お渡ししました通知表をもとに、御家庭でもお子さんの成長を認め、次に向かうために励ましていただきますようお願いいたします。



夏休みの意義と学習

明日から、子どもたちが楽しみにしていた夏休みに入ります。42日間という長い休みです。この夏休みをどう過ごすか、今後の子どもたちの成長に大きく影響するものと思っています。そこで、夏休みの意義をあらためて考えてみます。

まず、生涯学習社会という観点から考えますと、日頃の学校生活では得られない体験をすることで個性を伸ばしたり、教養を高めたり、ふだんから興味や関心をもっていることに、長時間かけて取り組んだりすることで、生涯をとおして学び続けるという姿勢を身に付けるのに良い機会であります。また、御家庭におかれましては、日頃何かと忙しく、少なくなりがちだった親子の会話が増える機会となるのではないのでしょうか。会話だけでなく、家族での取組ももてるかもしれません。家庭生活の中で、家族の一員として役割を果たすことは、社会性を身に付けることにつながります。地域においても同様です。子どもたちが地域に出て、溶け込み、大人と知り合いになり、社会性を培うと同時

に自立の機会としても意義がありそうです。

こうした意義を踏まえ、夏休み中の学習について考えます。夏休み中の学習は、継続して取り組み、成果を修めるところに意義があります。担任から出された課題も、そうした考えにより、学年の発達段階に応じて出されています。毎日取り組むことで、1学期の学習内容や前学年



の内容をしっかりとマスターすることが一つの成果となります。さらには、子どもたちの興味・関心に基づいた「課題研究」があります。これこそが、生涯学習につながるものであり、自分で考えたり、調べたり、調べたことからさらに調べたいことが出てきたりと、これからの社会では、必ず必要な力となります。

まずは、健康で過ごすことを念頭に、「早寝・早起き・朝ごはん」といった規則正しい生活習慣を保持させてください。次に、クーラーが効いた部屋で



ばかり過ごすのではなく、外に出て体を動かすことも御指導ください

(帽子着用や水分補給など、熱中症対策を忘れないように)。そして、

安全な場所で、安全な遊び方をし、事故等に遭わないように声掛けをお願いします。

防犯ブザーの所持と点検を

子どもたちの安全を確保する一つ的手段として「防犯ブザー」があります。日頃、ランドセル等に取り付け、いざという時に鳴らすことができるようにしていますが、もし、いざという時に鳴らなかったら…。そのような状況にならないために、時々、点検が必要です。夏休みに入ることを機会に、ぜひ、点検されてください。電池が消耗して音が鳴らなかったり、音が小さかったりということも考えられます。交換が必要な場合は、来週からの保護者面談の折にでも担任に声をかけてください。夏休み中も、出かける際は、防犯ブザーを持たせていただきますようお願いいたします。

保護者面談、よろしく申し上げます

お子さんの頑張った点、成長した点、或いは、今後の課題等に関して、担任から多くのことをお伝えします。保護者の方からも、お子さんの良さとともに、心配事等がありましたら、担任へお伝えください。短い時間ではありますが、有意義な時間となりますことを願っています。